

# 地域創造学科 履修ガイダンス (2年生)

【経済学部 地域創造学科】

---



九州共立大学  
KYUSHU KYORITSU UNIVERSITY

# 用語集

※履修区分ごとに最低限修得しなければならない単位数が決まっている。  
たとえば、「教養教育科目」は領域ごとに2単位以上、「言語・異文化理解科目」は計8単位以上など

## <履修とは・・・>

受講希望科目を登録し、授業を受け成績評価を得ること

用語	説明
必修科目	必ず履修する授業科目で、単位を修得しなければ卒業ができない。
選択必修科目	いくつかの選択授業の中から、最低限修得しなければならない単位が決められているもの。
選択科目	自分で選んで履修を決められる。

# 受講(出席・欠席)

---

- (1) 各学期の授業は、成績評価を含め15回実施
- (2) 単位認定には、「3分の2以上出席」が必要
- (3) 授業を欠席する場合は、手続きが必要

# 成績評価

合否	評価基準	評価表示
合格 (単位修得)	100～90点	秀
	89～80点	優
	79～70点	良
	69～60点	可
不合格	59～1点	不可
	0点	不可×
	失格 (授業出席日数不足など)	失格

# 履修登録

## <注意事項>

- ①履修登録をしないと授業に出席していても単位修得は認められません。
- ②履修登録期間に登録しないと履修は認められません。
- ③各学年次に履修できる単位数の上限は、次の通りです。

## <履修できる単位数の上限>

学年	1年次	2年次	3年次	4年次
単位数	46	46	48	48

※各学年次の各学期の履修できる単位数は、4年次生を除き、上記の単位数の半数を原則とし、30単位を超えることはできない。

# 履修計画

## <卒業単位数>

卒業に必要な単位数(要卒単位数)は**124単位**

履修区分	要卒単位数
総合共通科目	30単位 * 1
専門教育科目	76単位 * 1
自由選択科目	18単位

\* 1 要卒単位数を超えて修得した単位は、自由選択科目区分に算入される。

# 専門教育科目

履修区分	最低修得単位数		要卒単位数
①コア科目群	必修6単位	<u>12単位以上</u>	<u>76単位</u>
②地域創造基礎科目群	必修16単位	<u>26単位以上</u>	
③コース科目群		<u>18単位以上</u>	
④実践科目群	必修4単位	<u>4単位以上</u>	
⑤ゼミナール科目群	<u>必修16単位</u>		

# ①コア科目群

経済と経営の基礎を学ぶコア科目は、必修7科目(計14単位)を配置。

これらの科目は職業人として身につけておくべき**経済および経営の知識のコア(核)**となる**重要な科目**。

コア科目群のうち、**必修6単位**、**選択必修6単位**の計12単位を修得しなければならない。

区分	授業科目	授業形態	単位数		毎週授業時間数								摘要	
					1年		2年		3年		4年			
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
コア科目群	経営学概論	講義	2		2									※4科目中3科目を選択必修とする
	経済学概論	講義	2			2								
	統計学入門	講義	2				2							
	統計学	講義		2				2						
	マクロ経済学	講義		2				2						
	ミクロ経済学	講義		2				2						
	日本経済史	講義		2				2						



## ②地域創造基礎科目群

地域創造の基礎を学ぶ地域創造基礎科目群。

地域創造基礎科目群のうち、必修16単位、選択必修10単位の計26単位を修得する必要があります。

区分	授業科目	授業形態	単位数		毎週授業時間数								摘要		
					1年		2年		3年		4年				
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
地域創造基礎科目群	KKU北九州学	講義	2		2										
	簿記入門	講義	2		2										
	簿記入門演習	演習	2		2										
	初級簿記	講義	2			2									
	初級簿記演習	演習	2			2									
	地域貢献概論	講義	2			2									
	地域のまちづくり入門	講義	2				2								
	民法	講義	2				2								
	人口学	講義		2			2								
	社会調査法	講義		2			2								
	ビジネスとICT	講義		2				2							
	社会調査法演習	演習		2				2							
	おもてなし総論	講義		2					2						
	地域経済論	講義		2					2						
	質的調査法	講義		2					2						
	地域協働論	講義		2							2				
ソーシャルビジネス論	講義		2							2					

※9科目中5科目を選択必修とする

### ③コース科目群 (社会貢献コース)

2年次より将来の進路を見据え、社会貢献コースおよび地域経済コースの中から、自分に合ったコースを選択し、経済・経営・地域創造の発展・応用の理論や事例を学びます。

社会貢献コース科目は、主に社会貢献コースに所属する学生が履修し、行政や公的団体にて地域サービスやまちづくりに貢献できる人材となるために必要な知見を得る科目を配置。

社会貢献コース科目のうち、選択必修18単位を修得する必要があります。

区分	授業科目	授業形態	単位数		毎週授業時間数								摘要	
			必修	選択	1年		2年		3年		4年			
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
社会貢献コース科目	財政学	講義	2				2							※社会貢献コース所属の学生は、11科目中9科目を選択必修とする
	地域のまちづくり	講義	2					2						
	地域環境政策論	講義	2						2					
	行政法	講義	2						2					
	地方自治体の財政	講義	2						2					
	公共経済学	講義	2						2					
	地域の教育と文化	講義	2							2				
	地域リーダー育成演習	演習	2								2			
	社会保障論	講義	2								2			
	経済政策	講義	2									2		
	地域の健康福祉	講義	2										2	

# 開講期の変更

## ③コース科目群 (社会貢献コース)

区分	授業科目	授業形態	単位数		毎週授業時間数								摘要		
					1年		2年		3年		4年				
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
社会 貢献 コ ー ス 科 目	財政学	講義	必修	2				2							
	地域のまちづくり	講義		2				2							
	地域環境政策論	講義		2											
	行政法	講義		2											
	地方自治体の財政	講義		2											
	公共経済学	講義		2											
	地域の教育と文化	講義		2											
	地域リーダー育成演習	演習		2											
	社会保障論	講義		2											
	経済政策	講義		2											
地域の健康福祉	講義		2										2		

財政学は、令和5年度は  
【後期に開講】  
月曜2限

### ③コース科目群 (地域経済コース)

地域経済コース科目は、主に地域経済コースに所属する学生が履修し、地域社会の振興や経済の活性化を担う企業に貢献できる人材、および起業や家業の継承をとおしたビジネスを展開できる人材となるために必要な知見を得る科目を配置します。

地域経済コース科目のうち、**選択必修18単位**を修得する必要があります。

区分	授業科目	授業形態	単位数		毎週授業時間数								摘要	
					1年		2年		3年		4年			
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
地域経済コース科目	会社法	講義	2	2			2							※地域経済コース所属の学生は、11科目中9科目を選択必修とする
	経済史	講義	2	2				2						
	経営管理論	講義	2	2					2					
	金融論	講義	2	2					2					
	流通管理論	講義	2	2					2					
	事業創造論	講義	2	2					2					
	経営戦略論	講義	2	2						2				
	マーケティング論	講義	2	2						2				
	事業創造演習	演習	2	2						2				
	ゲーム理論	講義	2	2							2			
	経営組織論	講義	2	2								2		

## ④実践科目群

理論と実践の往還・融合による効果的な学習を進めるため、実践科目群には、必修科目として地域の自治体、企業、福祉施設、ボランティア団体等と連携したアクティブラーニング型の科目などを配置します。実践科目群のうち、必修4単位を修得する必要があります。

区分	授業科目	授業形態	単位数		毎週授業時間数								摘要	
					1年		2年		3年		4年			
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
実践科目群	地域創造実習Ⅰ	実習	1		2									
	地域創造実習Ⅱ	実習	1			2								
	地域創造実習Ⅲ	実習	1				2							
	地域創造実習Ⅳ	実習	1					2						
	地域創造実習Ⅴ	実習		1					2					
	地域創造実習Ⅵ	実習		1						2				
	地域調査実習Ⅰ	実習		1							2			
	地域調査実習Ⅱ	実習		1									2	
	地域ワークショップ	演習		2							*(集中)			
	職業研修A	実習		2							*(集中)			
	職業研修B	実習		2							*(集中)			

# ⑤ゼミナール科目群

4年間の一貫したゼミナール科目7科目(計16単位)を必修科目として配置します。  
ゼミナール科目群のうち、**必修16単位**を修得する必要があります。

区分	授業科目	授業形態	単位数		毎週授業時間数								摘要	
					1年		2年		3年		4年			
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
ゼミナール科目群	地域創造ゼミナールⅠ	演習	2		2									
	地域創造ゼミナールⅡ	演習	2			2								
	地域創造ゼミナールⅢ	演習	2				2							
	地域創造ゼミナールⅣ	演習	2					2						
	地域創造ゼミナールⅤ	演習	2						2					
	地域創造ゼミナールⅥ	演習	2							2				
	地域創造ゼミナールⅦ	演習	4								2	2		

# 前期時間割作成

---



【経済学部 地域創造学科】

# 時間割を作る際のルール

---

- ・2年次の履修登録上限: **46**単位
- ・2年次「前期」の履修登録上限: **23**単位(原則)
- ・2年次「後期」の履修登録上限: **23**単位(原則)
- ・半期の履修登録上限: **30**単位(最大)

※履修登録上限に含まれない科目もある。

履修できる単位数には、「海外研修」「単位互換科目」「K-CIP科目」等は含みません。



# 時間割を作る際の注意点①

---

- ◆履修登録は、オンライン(PC, スマートフォン等)で行います。
- ◆「令和5年度(前期)履修計画表」を用意して下さい。
- ◆令和5年度の「時間割表」「学生便覧」を確認しながら、時間割を作りましょう。
- ◆授業内容は、シラバス(講義要領)を見て、確認して下さい。

# 時間割を作る際の注意点②

		月曜日			
1 限 目					
	科目名				
	担当				
	単位数		教室		

講義コードを必ず書くこと。  
授業時間割に書いてあります。

教室番号を必ず確認すること。  
授業時間割に書いてあります。

単位数を必ず書くこと。  
履修ガイドに書いてあります。

配付されている  
授業時間割や  
履修ガイドを確認  
しながら履修登録  
を行うこと。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1 限目	<b>地域のまちづくり入門</b> 担当 <b>尾上</b> 先生 単位数 教室	<b>日本語表現法Ⅱ</b> 担当 <b>古浦</b> 先生 単位数 教室	<b>統計学入門</b> 担当 <b>木村/島尻</b> 先生 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室
	科目名 <b>民法</b> 担当 <b>菅尾</b> 先生 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室
	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 <b>地域創造実習Ⅲ</b> 担当 単位数 教室
4 限目	科目名 担当 単位数 教室	<b>会社法</b> 担当 <b>森江</b> 先生 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	<b>地域創造ゼミナールⅢ</b> 担当 <b>大和</b> 先生 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室
	科目名 <b>英語Ⅱ&lt;再&gt;</b> 担当 <b>川満</b> 先生 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 <b>情報処理演習Ⅰ&lt;再&gt;</b> 担当 <b>大町</b> 先生 単位数 教室	科目名 <b>英語Ⅱ&lt;再&gt;</b> 担当 <b>永松</b> 先生 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室
6 限目	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室	科目名 担当 単位数 教室

集中講義
・インターンシップ ・職業研修A ・海外地域学研修

- 赤字: 必修科目
- 緑字: 社会貢献コース科目
- 青字: 地域経済コース科目
- : 総合共通 OR 選択科目
- : K-CIP科目
- : チャレンジ科目

# チャレンジ科目 (実践科目群) 【2年次より履修可能】

---

学業としての1つの成功体験が、皆さんの将来につながる大きな一歩となります。

地域創造学科では、国家資格をはじめ、各種資格を取得できる環境が充実しています。

正課授業として**単位も資格も修得できる**ため、将来に向けて自らの武器をしっかりと身につけてください！

## チャレンジ科目 (実践科目群) 【2年次より履修可能】

### <チャレンジA・B>

- 旅行業務取扱管理者(国内・総合)
- 簿記2級
- TOEIC

国家資格をはじめ、各種資格を取得できる環境が充実しています。

正課講義として単位も資格も修得できるため、将来に向けて自らの武器をしっかりと身につけてください！

## 教養教育科目 (火・木曜日1.2時限、金曜日1時限)

- 教養教育科目が開講される時限

火・木曜日1.2時限、金曜日1時限

- 抽選が行われる。**(履修すれば必ず受講できるわけではない)

※「教養教育科目」:UNIPAの抽選希望登録画面から登録

Web履修登録時に第1希望から(最大)第5希望までの登録をし、履修登録で登録科目に偏りがある場合および教室定員を超過する場合に抽選機能により振り分けを実施します。

振り分けの結果、いずれの科目も抽選漏れにより受講できないことがあります。

詳しくは各学科共通のガイダンス資料内容「履修登録方法および受講制限について」を必ず確認。

## 健康教育科目 (水曜3.4時限)

### スポーツA(前期履修)

- ➡「卓球」
- ➡「バスケットボール」
- ➡「サッカー」
- ➡「テニス」
- ➡「ソフトボール」

### スポーツB(後期履修)

- ➡「バドミントン」
- ➡「バスケットボール」
- ➡「サッカー」
- ➡「テニス」
- ➡「ソフトボール」

※希望者多数の場合は他の種目への変更も含め、第1回目の授業において調整を行う。  
希望していた種目が調整により受講できなくなった場合や種目の変更は教務課が行う。  
別の種目を登録されて受講しない場合は、履修修正期間に履修削除すること。

## 前期

生命保険分野について理解を深めること、キャリア形成の意識向上を目的とします。

- ①生命保険業界・金融業界全般に関する内容を解説します。
- ②生命保険分野と関連が深い社会保障制度・保険に関する税制度について解説します。
- ③金融リテラシーの向上～グループワークも実施します。
- ④人生100年時代のキャリア形成について～若手社員の体験談も実施します。

### 金融商品

預貯金

株式・債券

投資信託

信託

⋮

### 生命保険全般

生命保険  
(歴史や仕組み 等)

生命保険業界を取巻く環境

### 社会保障制度・税制度

公的年金制度 等

### 金融業界・経済情勢

景気

株価

金利

為替

金融業界

- ◆講 師:第一生命保険株式会社 白石靖幸様
- ◆開講期:令和4年度 前期
- ◆開講曜日・時限:水曜日・3時限目

- 講師プロフィール:
- 白石 靖幸(シライシ ヤスユキ)様
  - 1990年4月入社 ●埼玉県出身
  - 主な担当業務  
新卒採用担当・研修担当・法人営業担当 等



# 後期時間割作成

---



【経済学部 地域創造学科】

# 後期2年

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1 限目	科目名 地域のまちづくり	科目名	科目名	科目名	科目名
	担当 尾上 先生	担当 先生	担当 先生	担当 先生	担当
	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室
2 限目	科目名 財政学	科目名	科目名 日本経済史	科目名	科目名
	担当 石川 先生	担当 先生	担当 新鞍 先生	担当 先生	担当 先生
	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室
3 限目	科目名	科目名 マクロ経済学	科目名 ミクロ経済学	科目名	科目名 地域創造実習Ⅳ
	担当 先生	担当 甘 先生	担当 川山 先生	担当 先生	担当 先生
	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室
4 限目	科目名	科目名 社会調査法演習	科目名 経済史	科目名 地域創造ゼミナールⅣ	科目名
	担当 先生	担当 久保 先生	担当 新鞍 先生	担当 大和 先生	担当 先生
	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室
5 限目	科目名	科目名 統計学	科目名 情報処理演習Ⅱ (再)	科目名	科目名
	担当 先生	担当 久保 先生	担当 島尻 先生	担当 先生	担当 先生
	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室
6 限目	科目名	科目名	科目名	科目名	科目名
	担当 先生	担当 先生	担当 先生	担当 先生	担当 先生
	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室	単位数 教室

集中講義
・インターンシップ
・地域ワークショップ
・職業研修A
・職業研修B
・海外地域学研修

- 黒字:コア科目群(選択必修)
- 赤字:必修科目
- 緑字:社会貢献コース科目
- 青字:地域経済コース科目
- :総合共通 or 選択科目
- :K-CIP科目
- :チャレンジ科目

履修制限				
1年	2年	3年	4年	
46	46	48	48	

本年度履修申告単位数				
前期			後期	
総単位数				

## チャレンジ科目 (実践科目群) 【2年次より履修可能】

### <チャレンジC・D>

- 簿記2級
- TOEIC
- FP技能検定3級
- ITパスポート

国家資格をはじめ、各種資格  
を取得できる環境が充実して  
います。

正課講義として単位も資格も  
修得できるため、将来に向け  
て自らの武器をしっかりと身  
につけてください！

## 教養教育科目 (火・木曜日1.2時限)

---

- 教養教育科目が開講される時限

火・木曜日1.2時限

- 抽選が行われる。

(抽選実施科目なので、履修すれば必ず受講できるわけではない)

※「教養教育科目」:[UNIPAの抽選希望登録画面](#)から登録

Web履修登録時に第1希望から(最大)第5希望までの登録をし、履修登録で登録科目に偏りがある場合および教室定員を超過する場合に抽選機能により振り分けを実施します。振り分けの結果、いずれの科目も抽選漏れにより受講できないことがあります。

## 健康教育科目 (水曜3.4時限)

### スポーツA(前期履修)

- ➡「卓球」
- ➡「バスケットボール」
- ➡「サッカー」
- ➡「テニス」
- ➡「ソフトボール」

### スポーツB(後期履修)

- ➡「バドミントン」
- ➡「バスケットボール」
- ➡「サッカー」
- ➡「テニス」
- ➡「ソフトボール」

※希望者多数の場合は他の種目への変更も含め、第1回目の授業において調整を行う。  
希望していた種目が調整により受講できなくなった場合や種目の変更は教務課が行う。  
別の種目を登録されて受講しない場合は、履修修正期間に履修削除すること。

# 【開放科目】研究会H(金融リテラシー講座)

---

<時間割>

木曜5時限

<対象学年>

2～4年生

# 参考

---

【経済学部 地域創造学科】

# 履修相談会

---

## 【日時 / 場所】

4月7日(金) 11:00～12:00 / 深耕館3階S313教室

4月7日(金) 15:00～16:00 / 深耕館3階S313教室

※履修に関して不明な点がある場合は、上記で相談に乗るので、参加してください。



# K-CIP科目説明会

---

K-CIPの履修者及び申込を考えている人は、「K-CIP履修ガイド」・「K-CIPプログラム開講カリキュラムチェック表」を確認し、以下の日時・場所で開催されるK-CIP説明会へ参加して下さい。

**【日時】** 4/6(木)10:45～11:15

**【場所】** 深耕館1階S101教室

# 履修登録・修正・削除期間

---

【履修登録期間】4月5日(水)9:00～7日(金)17:00

履修登録は、学内のPCおよび学外からのオンライン(PC、スマートフォン等)で上記の期間に行います。

【履修修正期間】4月18日(火)9:00～19日(水)16:00

科目の修正(追加・削除・変更)は、学内のPCおよび学外からのオンライン(PC、スマートフォン等)で上記の期間に行います。

【履修削除期間】5月8日(月)～9日(火)

科目の削除は、学内のPCおよび学外からのオンライン(PC、スマートフォン等)で上記の期間に行います。

※履修しない科目は必ず削除すること。放置すると、GPAに影響を及ぼします。

特に、部活動生や特待生は要注意！